

大崎上島

広報

osakikamijima

No.99
2011
平成23

6



島づくりへの思いを語る

平成15年4月1日、島ひとつ町ひとつを合言葉に『大崎上島町』誕生から8年。過疎、少子高齢化、財政難など多くの課題はありますが、都市中心の社会から、いなかや島のよさが見直されつつある時代でもあります。2代目の大崎上島町長として4月27日に就任した高田幸典町長に、島づくり、町づくりへの思いを聞きました。

——当選の新聞報道に、「大崎上島町のカラーを発信していきたい」とありました

カラーとは町の特色ですね。大崎上島はこんな町です、と誰もが胸を張って言えるようなものを創り上げていくということですね。産業で言えば、こういう離島では企業誘致も難しい。1次産業で勝負しないといけないと思うんです。自然の恵みを活かして、そこから交流や定住に発展させたいですね。

——立候補にあたって掲げた「町づくりの3つの柱」についてお聞きます

1つ目、安心して暮らせる町とは

町の皆さんの多くが、一生ここで暮らしたいという願いを持ってもらえる私もそう思っています。そのために基本となるのが、福祉・保健・医療・防災です。防災は、先の東日本大震災で想定を覆す災害が起きました。じゃあ防潮堤を高く築くかというと、そう

簡単にはいかない。まずは危機意識を身に付けていただきたい。危ないと予想されたら、まず避難。先日、各世帯へお配りしたハザードマップ※で避難先を確認しておいてください。そういう場合でも、地域のつながり、コミュニティが安心な暮らしを支える重要な要素と考えます。

——2つ目、活力あふれる町とは

生きがいをもって、いきいきと暮らせる町です。産業の振興、生涯教育や地域活動の振興、また若者が定着できる町です。その際、働き先が必要ですが、福祉施設などで若い人がはたらくと働いているのをみて頼もしく感じています。農業もやり方によつてはいける、町内に若い人が成功している例があります。

——3つ目の人材が育ち活躍する町とは

町内には、ありがたいことにさまざま

まな分野で活躍している人がいます。そういう人たちがリーダーとして周りを引っ張ってくれている。しかし、そのあとに続く人が不足しているのではないかと心配しています。

新規就農者への支援制度や農業研修制度などを設けて、外からの参加を募るもの、また各地域で人材が育つ仕掛けが何かできないかと考えています。

——福祉のまちをどう考えますか

子どもから高齢者、障がいをもつ人の福祉について、大崎上島が伝統的に築いてきた施設福祉や各種サービスの充実をこれを基盤としたいです。それとともに、これから地域の福祉力がますます重要になると思います。介護保険をはじめ高福祉高負担の傾向にはありますが、社会福祉協議会がすすめている小地域での見守り活動には注目しています。人とふれあうのは大事です。いつでもちょっと寄っておしゃべりで

Contents・目次

島づくりへの思いを語る	2～3
島のニュース	4～5
ハイスクールレポート	6
きょういく大崎上島	7
人権の視点	8
消費者情報	9
ヘルシー愛らんど（健康）	10～11
英語にチャレンジ	12
地デジの準備はお済ですか	13
お知らせのページ	14～16
行事カレンダー	17
まちのわんぱくちゃん	18

■まちの人口と世帯数

（2011年4月末現在）

人 口	8,559人
男	4,037人
女	4,522人
世帯数	4,411世帯



■今月の表紙 【試走】



5月21日(土)、晴れ。8時35分、10台余りの自転車の一団が垂水港へ上陸。左回りに木江、沖浦、明石、大崎方面を走って木江港12時発の船で大三島へ。木江では、町並みを散策したり名物の柏もちを食べたり。一行は、「瀬戸内しまなみ海道～とびしま海道～R185さざなみ海道にサイクリングルートを作ろう」というたけはら海の道交流・連携WGの皆さんです。サイクルーズの可能性に、瀬戸内の魅力を引き出そうと画策中、実現が待たれます。わが町でも年度内にサイクリングマップを作成します。

表紙の写真：木江支所近く。まだまだ余裕の表情。

きる場が、近所にあるというのがいいと思うんです。私の家の近くでは、大師堂がそういう場でした。今はもうその建物もありませんが。

もう一つ、こうした福祉施設が生み出す活気です。若い人の雇用の場となり、働く人・利用する人・支援する人々が、そこを拠点として繰り広げる交流やさまざまな取り組みが町の元気づくりにつながっています。

——これからの島の産業について

造船業や町の経済を支えてくれている企業、地場産業を大切にすることはいうまでもありませんが、一次産業をしつかりすすめたい。それから、観光の可能性を探りたい。それらは、必ずしも別々のものではなく、横断的な取り組みが必要と考えています。町の皆さんのお力もいただき、人とのふれあいを重視した観光のありかたを根付かせられないかと思っています。

——一次産業の活性化は国でもなかなか抜本的な対策が見いだせていないように思います。具体的には、どのような対策を考えていますか



耕作放棄地の活用を図りたいです。田も荒れています。集積して新しい農業の活性化に積極的に取り組みたいです。また、体験型漁業の可能性はどうか。悲観論を述べて何もしないでいるより、一歩踏み出すところから始めるということです。

——現行の離島振興法が平成24年度末で期限切れを迎えます。延長要望を含め改正案を検討中と聞いています。離島振興法の意義をどのようにお考えですか。また内海離島として訴えたいことは

先日、広島県離島振興協議会の会議に出席したら、早速会長ということになりました（笑）。島ということでは私が思うのは、山間部は道路が整備されてずいぶん便利になっています。道路は国や県がやってくれる、高速道路が無料化になればさらに有利。県内でも世羅や神石などは、近郊都市のベッドタウンとして可能性が開けてきたと感じます。そこに保育料を下げたり、住宅を安く提供する施策を出したりすると、即人口増に結びつくのです。

——こういうところに本土側との格差を実感します。流通を考えた場合、海を渡れば時間と経費のコストがかかる。それは島の住民が負担している。内海離島といえども、島は島なんです。

島が島としての魅力を最大限に活かし自立していくには、離島振興法の改正・延長は欠かせないと考えます。

——産官学連携やNPOなど民間団体や住民との協働については

その流れは賛成です。一緒に取り組むことで、よい成果を上げられるのは歓迎です。

——財政難をどう打開しますか

合併10年を経過した後、地方交付税が5年をかけて段階的に減額となり、最終的に地方交付税が年額7億円減額になる見込みです。これはたいへん厳しい数字です。この8年間にスリム化はされていますが、まだ足りません。次の合併は考えておりませんが、町の持続のためには改革を進める必要があります。組織のスリム化、既存事業の見直し・合理化を図ります。収入に見合う支出にしなければなりません。しかし、金がない、やめるしかないではなく、知恵の使いどころだと思えます。職員にもその能力が、これまで以上に求められます。

——町長として、まず取り組みたいことは

本年度は、すでに通年予算も組まれていますし、全体を把握して考える時期と考えています。まずは、職員の人材育成に取り組みます。皆さんから信頼していただける職員でなければ、それから政策形成能力——企画立案し、提示できる能力——を育てたいです。その際、複数案を示せる柔軟性も欲しいところです。現行の事業も、毎回目標設定をして取り組み、検証する習慣をつけたい。広い目でみて、達成のための工夫をする力が必要なんです。

※ハザードマップ 自然災害による被害を予測し、その被害範囲を地図に示したものです。大崎上島町では、高潮と土砂災害についてのハザードマップ（保存版）を作成し、区長会を通じて全世帯へ配布しました。



総務課 65-3111

初議会に臨む 町政を支える特別職人事を提案

5月23日、高田町長は平成23年第2回大崎上島町議会臨時会へ出席、所信表明を行いました。続いて特別職の人事案を提出し、全会一致で承認されました。

- ①副町長 亀山 英治（前企画課長）
- ②教育委員会委員 出口 一伸（前三原市立第一中学校長）
- ③監査委員 大成 淳二（継続）

任期は①6月1日～ ②6月6日～
③6月5日～ いずれも4年間です。

笑顔で地域の清掃活動

5月7日(土)、豊田・東野ジュニアバレーボールクラブの児童たちとその保護者の皆さんが東野小学校体育館周辺から、海岸沿いの県道周辺にかけて清掃活動を行いました。

毎年恒例になっているこの活動、子どもたちが何か地域の役にたてることはないかと始まったもので、地域の人たちとも触れ合うよい機会になっているようです。



雨にもめげず優勝だぁ～！大崎地区ゲートボール大会

4月27日(水)、西野スポーツ広場で、老人クラブ連合会大崎支部主催のゲートボール大会が開催されました。

選手と応援の方で約70名、今年も12チームが悪天候のなか熱き戦いを繰り広げました。

優勝は、応援団長に原下老人クラブ水井会長を迎えた原下チーム、2位は片浜Aチーム、3位は片浜Bチームでした。入賞の記念品、参加賞は協賛の大崎ライオンズクラブから贈られました。



支えられて5周年

4月23日(土)、ふれあい工房（大串）で5周年記念イベントが開催され、場内いっぱいの来場者でにぎわいました。ステージでは、工房メンバーの歌（写真）や神楽の上演などのほか、パン工房「ほがらか」の移動販売構想やテーマソングの発表も。今年も大崎上島中学校の生徒が、ボランティアスタッフとして活躍しました。



ふれあい工房では永見施設長退職に伴い、今年4月、塩飽敏さん（前大崎福祉会事務次長）が施設長に就任。今の思いを聞きました。「平成18年の開設以来、ふれあい工房の利用者は現在56名。地域の皆様の支援により、島の障がい福祉も充実してきたように思います。しかし、障がいをもった人が、生涯この島で安全に安心して生活できるようになるまでには、まだまだ事業の展開が必要です。「ふれあい工房」の充実、発展に職員一同精進していきます。引き続きご指導・ご協力をお願いします」

連合区長会会長は金原さん

5月20日(金)、大崎上島町連合区長会役員会の新しい役員が決まりました。会長は、谷口武文さんから金原邦也さんにバトンタッチ。新会長・副会長は次のとおりです。
会 長 金原 邦也さん（大崎地区区長会長・原田区長）
副会長 濱田 紀幸さん（東野地区区長会長・白水区長）
長尾 源一さん（木江地区区長会長・宇浜区長）

このほか、理事4名、監事2名で連合区長会の役員は構成されています。任期は2年です。

☎総務課 ☎65-3111

第9回大崎上島町民ゴルフ大会

5月3日(火)、第9回大崎上島町民ゴルフ大会が安芸カントリークラブ(東広島市)で、開催されました。

参加者は136名で、優勝は越田 博さん(写真)、女子優勝は川本俊子さん、ベストグロス は宮本正さんでした。



次回は8月28日に行われる「県民体育大会ゴルフの部」へ参加予定をしています。

また、今回は東日本大震災復興支援ゴルフ大会と兼ねて開催され、集まった義援金 90,153円は、大崎上島町を通じて被災地の方々へ届けられました。

五月晴れの空の下で

5月15日(日)、神峰ウォークが初夏の日差しの中、町内外から100名を超す参加者を迎え、開催されました。

今年も、子どもからお年寄りまで幅広い世代の参加者が山頂をめざして元気に登ることができ、けが人も無く、無事に下山することができました。

いつもは静かな山頂も、この日ばかりは、多くの声がこだましておりました。



春の豊漁祭

4月29日(金)、沖浦観光物産館で第6回春の豊漁祭が開催されました。

豊漁祭といえば、おいしい食材が大人気。今回も沖浦漁港沖で育てられたマダイやヒラメ等の新鮮な魚や、昆布の袋詰め放題(写真)などの食材が大人気で、多くの人が訪れて、にぎわいました。



3つ子ちゃん里帰り



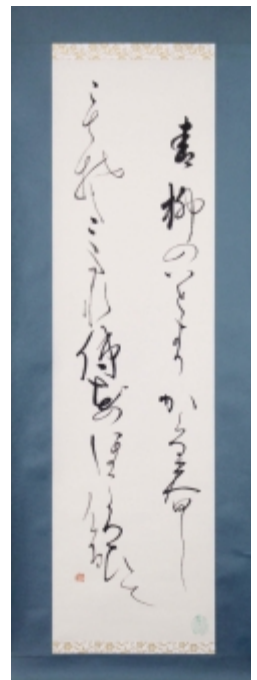
東野垂水区にお住いの藤原信子さんのお孫さんは3つ子です。麻奈さん・香奈さん・巧さん(広島市在住)の3人は初参りから20年、成人と就職の報告に家族そろって正光坊を訪れました。「離れていても、ふるさとを忘れず思う心がうれしいです」と住職の不二川貫浄さん。



書の友展覧会で受賞

第59回書の友全国書道展覧会(3月29日~4月3日、広島県立美術館ギャラリー)に出品された西中光男さん(79歳・中野)の作品が、特にすぐれているとして読売新聞社大阪本社から賞状とトロフィーが贈られました。西中さんが退職を機に書を始めたのは平成7年ですが、読売新聞社から受賞するのは、大崎公民館書道教室の活動歴35年にして初めてとか。みんな嬉し合っています。

作品「青柳の糸よりかくる春しもぞ乱れて花のほころびにける」
(紀貫之・古今和歌集)



第二回

大崎上島さくら祭り俳句コンテスト結果発表

【最優秀賞】

かすむそら茶せきのさくらほほえみぬ

松浦 利子

【優秀賞】

花だより子は背伸びして義援箱
少年の石投げ競う春の海

藤原 幸子
藤解 静風

【奨励賞】

海光に精気こぼるる桜かな
琴の音や茶席に憩ふ花の昼

植田とも子
下平 鈴子

主催／大崎上島町観光協会

学生寮を新築

本校では、入学志願者のニーズに応えるため学生寮1棟を新築しました。新しい学生寮はすべて個室で100名が入居できます。4月25日(月)には完成を記念して竣工式を行いました。

この寮が完成したことにより、約480名の学生が入居できるようになりました。



広島フラワーフェスティバルに手作りロボット出展

5月3日(火)から5日(木)に開催された広島フラワーフェスティバルに3年連続で手作りロボットを出展しました。

また発電の仕組みが分かるエネルギー教室も同時開催し、大勢の親子連れの来場者で会場はにぎわいました。



安全研修会

5月2日(月)、本校体育館にて大崎上島消防署の方をお招きし、応急手当てについて学びました。

AEDを用いた心肺蘇生法では、生徒と教職員が合同で研修を受けました。



新入生歓迎球技大会

5月2日(月)、新入生を歓迎する球技大会では、男女混合チームによるソフトバレーボールを実施しました。各チームで自主的に声をかけるなど協力したプレーが随所に見られ、熱い試合を繰り広げました。



遠足

5月6日(金)、1年生は「みろくの里」(写真)、2年生は「広島市立安佐動物公園」、3年生は「マリナホップ及び木下大サーカス(西区商工センター)」へ行きました。クラスの親睦を深め、集団の一員として自覚した行動をとることができました。各学年とも充実した遠足になりました。



人づくり～未来チャレンジ～

大崎小学校の本年度の学校教育目標は「自ら学び 心豊かで たくましい子どもの育成」です。

豊かな心の育成については「ありがとう、返事、あいさつ、くつそろえ」を合言葉に実践を継続しています。



くつそろえでは、靴のかかとをそろえるように気をつけていますが、どの学年も丁寧にそろえる子ども達が増えてきています。先日の参観日では保護者の方々もきちんと靴そろえをされ、親子でとてもきれいな大崎小の玄関でした。



自ら学ぶ子どもたちの育成については、毎日10分間の朝読書と大崎小タイムでの音読を継続しています。本に親しむことはすべての学習の基礎力をつけることにつながります。また「竹取物語」や「坊ちゃん」の冒頭など名文には心地よいリズムと美しい文章表現があります。それらの名文を感じるため大きな声で一斉に毎日音読しています。また、学習の習慣化をめざして取組みを進めています。

たくましい子どもの育成としては「早寝・早起き・朝ごはん」を合言葉に PTA と連携して基本的生活習慣の改善をめざしています。特に、就寝時間とテレビ・ゲームの視聴時間については、PTA 研修部会を中心に年間2回強化週間を設定して、全家庭で生活点検カードに記入したものを集計しています。昨年度の強化週間では73.5%の子ども達が決められた就寝時刻を達成したり、86%の子ども達がテレビとゲームをあわせて2時間以内を達成したりなど成果も見られています。

本年度も地域保護者の方と連携して、教育目標達成に向けて職員一同力を合わせて頑張ります。



教育委員会会議が開かれました。

平成23年度【第1回】4月28日(木)

議題・議事

● 日程第1 報告1

● 広島県市町教育長会議について

● 日程第2 報告2

● 平成23年度町立小中学校学校評議員の委嘱について

● 日程第3 議案第1号

● 平成24年度使用教科用図書の採択基本方針について原案どおり決定しました。

● 日程第4 議案第2号

● 教科用図書採択事務に関する規約について原案どおり決定しました。

● 日程第5 議案第3号

● 大崎上島町体育指導員の委嘱について原案どおり決定しました。

● 日程第6 協議1

● 平成23年度教育委員会の会議日程について

● 日程第7 協議2

● 平成23年度学校訪問日程について

● 日程第8 協議3

● 平成22年度教育委員会主要課題の自己点検・自己評価及び平成23年度教育委員会主要課題と目標設定について

● その他

● (1) 町立幼稚園・小中学校運動会の日程について

● (2) 懸案事項について

● (3) その他

人権の視点 (93)

「家族」とは何か

栃木県・さくら市立喜連川中学校

三年 大田 葵

みなさんは、「本当の『平和』とは？」

と質問されたら、何と答えますか。「戦争や紛争などがないこと」ですか？それとも「自分自身の幸せのこと」ですか？一人ひとりの抱く「平和」のイメージは違うことでしょう。僕の思う本当の「平和」それは、「家族」がいて「家庭」があることだと思います。なぜそう思うかというと、今僕は訳あって家族とは離ればなれに暮らしているからです。一歳前後には既に家族とは離れ、施設にいました。母親や姉、兄の存在はわかっていますが、一緒に過ごした時間は限られたもので、今でもほとんど交流はありません。そのせいか、僕はいつも「家族」や「家庭」というものに強い憧れを抱いています。

自分がまだ幼い頃は、自分と同じくらいの子が母親と手をつないでいる姿がとてもうらやましく、

「どうして自分には母親がいらないんだろう。」と思っていました。仕舞いには、自らの母親を恨んでしまったのです。小学生になっても、その気持ちは変わらず、母親への恨みは増すばかりでした。

しかし、小学五年生の夏、思いもよらぬ出来事が起きました。それは、引ッ

越しがあつたことです。そこで僕は、新しい土地、そして新しい里親という人たちに出会いました。里親の人たちと暮らした数年間、僕は幸せでした。そこで僕は、僕の周りにはいつも支えてくれる人たちがいることに気づきました。血のつながりがなくても、僕に

自分の子どものように接し、育ててくれた里親の人たち、養護施設の先生方など、たくさんの方たちに僕は見守られて成長してきたことに気づいたので、僕を支えてくれる人すべてに、感謝の気持ちがわき出てきました。それ以来、僕は親という存在にこだわらなくなりしました。それどころか、自分に命を与えてくれた親に感謝の思いを抱くようになったのです。

この夏、母親の育児放棄が原因で二人の乳幼児が衰弱死するという、悲しい事件がありました。二人の子どもにろくに食事を与えず、風呂も入れなかったそうです。さらに、逮捕後その母親は、「家に帰ってあげなかったことを今も後悔している。子どもは私を恨んでいると思う。」という言つてはならない発言をしました。僕は怒る前に、亡くなった二人の子どもたちがかわいそうでなりませんでした。

と同時に、僕はこの母親はどうしてこのようなことをしてしまったのだろう、とすごく考えさせられました。僕は、本来親は子どもを殺すのではなく、守るためにいるのだと考えます。たとえ小さな子どもでも、立派な一人の人間です。その命を守り育てていくこと

が、親として大切な役目だと思うのです。この母親は、どこで勘違いしたかは知りませんが、親としての自分の責任を理解していなかったのではないのでしょうか。

そして、その勘違いを誰も母親に気づかせてあげられなかった事実。母親と一緒に遊び歩いていた友人はもちろん、母親の家族が少しでも助けることができていたら、母親の行動を戒めることができていたら、連絡を受けた児童相談所がもう少し踏み込んだ行動が取れていたら、このような悲しい結末にはならず済んだのではないでしうか。やりきれない思いばかりがこみあげてきます。

もう一つ、この母親は大きな勘違いをしています。それは、「子どもは私を恨んでいると思う。」という言葉です。僕は、この子どもたちが母親を恨んでいるとは思えません。子どもたちは、母親が帰宅するといつもハイタッチをして喜んで迎えたそうです。子どもたちは、母親のことが大好きだったのでしよう。たとえ自分たちを見放した母親でも、恨んでいるとは決して思えないのです。子どもは、心の底から自分の母親のことを恨めないと思えます。この世に生を受け笑ったり怒ったり泣いたり、毎日いろいろな経験ができるのは、自分を生んでくれた母親という存在があつたからです。正直、僕も小さい頃は母を恨んだことがありました。愛情の裏返しというように、母親への思いが憎しみに変化してし

まったのです。でも、心の底には母への恨みとは全く正反対の気持ちが存在し続けていました。だからこそ、この子どもたちがどんな思いで死んでいったのかわかるような気がします。母親を信じ、ひたすら母親の帰りをまちわびていた思いが。

僕にとつての「家族」。それは同じ屋根の下で暮らす人々のことです。たとえ血はつながっていないなくても、僕を支え励ましてくれる人たち、そのすべての人が僕にとつての大切な「家族」なのです。今僕の暮らす養護施設には、いろいろな事情を抱えた二歳位から高校生までの子どもたちや職員の方が約六十人います。今の僕には、全員大切な「家族」です。僕はこれからも、この「家族」を大切に一日一日精一杯平和に生きていきたいです。

法務省人権擁護局
全国人権擁護委員連合会
第30回全国中学生
人権作文コンテスト入賞作文集より



開運ブレスレット、効果が無くて連絡すると…

【相談内容】

ダイレクトメールの広告を見て電話し、5万円の開運ブレスレットを購入しました。いろいろ悩みがありましたが、身に付けていても運がよくなったように感じられず、「効果が無ければ連絡してください。」と言われたのを思い出して連絡しました。すると、運気をあげる祈祷師という人を紹介され、電話で何度か相談しましたが、結局180万円で祈祷することを勧められました。本当にそれで運がよくなるのでしょうか？
(60代 女性)



【アドバイス】

人の悩みや不安を聞きだして、「運が開ける」とか「先祖の因縁を絶つため」と言って、高額な印鑑やブレスレットなどを勧めたり、さらに祈祷料などの名目でお金を請求する商法は、「開運商法」「靈感商法」と呼ばれています。事例のように「効果が無ければ連絡してください。」など、さも、返品できるかのような説明や記載があっても、連絡すると逆に不安をあおられ、さらに高額な祈祷等を勧められることもあります。

誰でも多少の不安や悩みは抱えています。お金で幸運は買えません。話を聞いてもその場で契約しないでください。

少しでも迷ったら、すぐに家族や信頼できる友人、消費生活相談窓口にご相談しましょう。

消費生活相談窓口

竹原市役所 1 階消費生活相談室

☎0846-22-6965

月～金曜日 10:00～12:00

13:00～16:00

大崎上島町役場 総務課（本庁）

☎65-3111

奇数月の第1金曜日 10:00～12:00

13:00～15:00

竹原警察署大崎上島分庁舎からのお知らせ



豪雨・台風災害への備えをしましょう

—日本一安全・安心を実感できる大崎上島町の実現—

例年6月から10月頃までは集中豪雨や台風等による災害が発生しやすい時期になります。

災害はいつ・どこで発生するか分かりません。災害から貴重な人命・財産を守るため、日頃からの備えを再確認し災害対策を万全にしておきましょう。

●避難場所がどこかっていますか？

- 自分の地区の避難場所や、そこまでの安全な経路を確認しておきましょう。
- 災害時は、家族と連絡が取れなくなるおそれがあります。

《どの施設に避難するか！》《避難先のどこで集合するか！》

家族で詳しい集合場所を決め、メモ等を作り決めておきましょう。

●家の周りの「点検・整備」はできていますか？

- 石垣のひび、溝や雨どいの詰まり、屋根などの損壊など点検をしておきましょう。
- 自宅周辺の土砂崩れが発生しやすい場所など、危険箇所を把握して被害を未然に防ぎましょう。

●非常持ち出し品の準備はできていますか？

- 懐中電灯、ラジオ、非常食、水、救急薬品等の防災グッズを準備し、いつでも持ち出せるようにしておきましょう。



災害が起きたときは混乱や恐怖から思うような行動ができなくなります。

発生時に冷静な判断ができるように準備をしっかりとっておきましょう！！

危険を感じたら、早めに避難しましょう！！

☎ 竹原警察署 ☎0846-22-0110

大崎上島分庁舎 ☎62-0110



県立安芸津病院より

☎0846(45)0055

「命の大切さ」を伝えたい

県立安芸津病院 3階病棟 助産師 要田 寿子

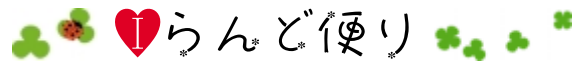
近年、凶悪な事件の低年齢化・いじめによる自殺・虐待など、多くの子どもたちの命が失われています。本当なら楽しいはずの学校が、いじめや虐待・リンチ事件を起こす場所になったりもしています。もし自分だったらとは思わないのでしょうか？思わないようであれば、それは自分の命さえも軽んじているということなのです。

私は仕事柄、病気や自殺・事故・災害等で子どもを失った両親の手記を読ませてもらうことがあります。その中には後悔の言葉が書かれてあり「子どもがどんなにか辛かったか。どんなに痛かったか。私達は気付いてあげられなかった。自分が代わりに死ねばよかった。こんなに苦しい思いをするくらいなら一緒に死ねばよかった。」「そして一生その十字架を背負って生きて行かなければならないのだ。」と。私はいつも読みながら涙が止まらず、どうしてこんな事が起きるのだろうと怒りが込み上げて来るのです。

もう一度考えてください。子どもを授かった時の事を、自分の命を削るようにしてお産をした事を。赤ちゃんが生まれてきた時どう思ったか？言葉をまだ言えない赤ちゃんを育てるのはどうだったか？そしてその事を自分の子どもたちに伝えて欲しいのです。なぜあなたを生んだのか。妊娠中や出産・育児の時を思い出して伝えて欲しいのです。どんなにあなたが必要な存在なのかを。そうする事で子どもは自分の存在理由を受け止め、命について考えるようになり自分以外の人にも優しく接することが出来るようになるのです。

この度の大震災で、日本は大変な局面に立たされています。しかし、その大変な中でも震災に遭われた人々の事をいつも考えている心があります。「絆・命」です。今だからこそ、みんなで命の大切さを考えて伝えて欲しいのです。命の大切さを実感するには、小さい頃からの環境に影響されやすいと言われています。家庭でも学校でも命の大切さを大人は伝えなければなりません。教え込む教育ではなく、「自分の命をどうとらえて行くか、どう自分らしく命を使うか。」ということを導いてあげる事が大切なのです。

人間は「生きている」と同時に、人道的に「生きていく」ともしていかなければならないからです。私はこれからも、子どもたちに命の大切さを伝えていきたいと思います。そして少しでも悲しい事件がなくなればと思います。



♥らんどは、障害者相談支援事業所です。

障がいのある方だけでなく、生活のしづらさを抱えている方、ご家族や地域の方からの相談に応じるとともに、この島で自分らしく、いきいきとした生活を送るためのお手伝いをしています。



5周年記念イベントのゲスト、ひねり屋ジャッキーさんに作ってもらったブルーくん・ベリーちゃん

相談先

大崎上島町生活サポートセンター

♥らんど (担当：西田・末田)

☎64-4416 Fax67-5667

E-mail hureai-iland@osakifukushikai.jp

※電話は転送する場合があります。そのままお待ちください。

相談方法

電話相談・来所相談・訪問相談

相談時間

月～金曜日 8:30～17:00

※相談は無料で、秘密は固く守られます。



～サポートファイル書き方勉強会開催します～

サポートファイルとは、生育暦や支援・介助の仕方、乳幼児期から成人期に至るまで継続して記録整理できるファイル形式の記録ノートです。本人を取り巻く生活環境が変わっても、地域で一貫した継続的な支援を受けられることを願って作られたものです。

前年度より始めたこのサポートファイルですが、まだまだ普及には程遠い現状があります。そこで今年度は、月に1回くらいのペースでサポートファイルの書き方勉強会を行っていきたくと考えています。

書き方勉強会では、実際に役場福祉課や♥らんどの職員と一緒に皆さんのファイルを作っていきますので、分からない部分なども気軽に相談しながら、楽しく作っていくことができます。

第1回は6月7日(火)の13:00より、ふれあい工房にて行いますので、まだサポートファイルをお持ちでない方は、この機会にぜひ参加してご自分やご家族のサポートファイルと一緒に作成していきましょう。



管理栄養士のヘルシークッキング

～栄養とうま味ぎっしり～

梅雨は高温多湿で体調を崩しやすくなります。こんな時こそ、和風出しベースにトマトの酸味がほどよく効いたさっぱりスープのうどんはいかがでしょう。

「赤」色の食材パワーの代表格ともいえるトマト。この赤い色素成分であるリコピンにはβ-カロテンの約2倍もの抗酸化作用があり、活性酸素を取り除く働きがあります。水にとけにくいので、調理による損失も少なく、加熱すれば吸収率もアップします。また、うま味成分のグルタミン酸も豊富です。



トマトチーズうどん

エネルギー356kcal、たん白質10.9g、カルシウム152mg、塩分1.5g

●材 料 分量（4人分）

玉ねぎ	中1個	オリーブ(サラダ)油	大さじ1
ベーコン	2枚	トマト(又は缶詰)	4個(1缶)
小松菜	1/2わ	だし汁	2カップと半分
A 塩	小さじ1/6	濃口しょうゆ	小さじ1
みりん	小さじ1	コショウ	少々
ゆでうどん	4玉	粉チーズ	大さじ4

●作り方

- ① 玉ねぎはみじん切りにし、ベーコンは短冊に切る。
- ② 小松菜をゆでて、食べやすい長さに切る。
- ③ 鍋にオリーブ油を入れて火にかけ、ベーコン、玉ねぎの順に炒める。
- ④ 玉ねぎが透き通ってきたら、湯むきし短冊切りにしたトマトを加え、木じゃくしでつぶす。
沸騰したら出し汁と**A**を加え、中火で5分ほど煮る。
- ⑤ 粉チーズの半量、うどんを加え、うどんが温まったら器に盛り、2の小松菜をのせて残りの粉チーズをふる。

6月は「食育月間」、毎月19日は「食育の日」とし、全国的な食育推進運動が実施されています。広島県では食を知り、みんなとつながる食育の推進として3つの力と3つの心を育てるサンサンプランをキャッチフレーズとして各地域で取り組んでいます。

こんにちは、保健師です

心しなやかにイキイキ生きるために ストレスと上手く付き合いましょう(part2)

3月に、木江保健福祉センター、東野保健福祉センター、大崎上島開発総合センターで、「心しなやかにイキイキ生きる」と題して、文化学園大学 看護学部 看護学科の岡本響子先生と村木士郎先生からお話しをしていただきました。

今回は、5月号の続きのおはなしです。

ストレスが加わると、人間はそれに対応するため、交感神経（自律神経の一つ、他に副交感神経があります。自分の医師とは関係なく、気温の変化や精神的ストレスなどの刺激に対して体内を一定に保つ働きをしていて、心臓や胃など全ての器官の働きを調整しています。）が優位になり戦闘モードになるそうです。それが一時的ならよいのですがこのような状態が長く続くと、交感神経が興奮しっぱなしになり、上手く休養をとることができなくなります。そこで副交感神経を優位にするための方法である「自律訓練法」を講演では体験しました。

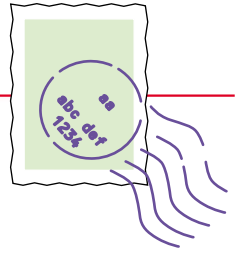
保健師に声をかけていただければ、先生から資料をいただいていますので、興味のある方には、資料をお渡しできます。

また、うつと関係の深い脳内伝達物質で、セロトニンがありますが、そのセロトニン神経を鍛える方法についても教えていただきましたので簡単にですが、ご紹介しておきます。



《セロトニン神経を鍛える方法》

- 1) 朝日を浴びる（セロトニン神経のスイッチオン）
- 2) リズム運動や呼吸法が良いとの事です。
リズム運動：ダンス・散歩・太鼓・ガムをかむなど
呼吸法：座禅・歌を歌うなど
- 3) セロトニンの材料であるトリプトファン（アミノ酸）の含まれる食品をとる。
乳製品・豆類（大豆製品）・バナナ…吸収を浴ずるには、脂肪分を控え、炭水化物（糖質）の多い、ご飯・パン・麺類をきちんと食べましょう。



ダニエルのこだわり

Hello Osakikamijima!

If I have learned anything from living in Japan it has been to keep an open mind. I was very scared of nattou especially the pungent smell and the sticky strings that stretch from each fermented bean. Fast forward to now: I really enjoy eating nattou.

How about bento ? The bento box is a great way to pack a delicious and healthy meal. They are also sold relatively cheap at convenience stores. But who wants to eat a cold dinner? In America, foods such as rice, meats and fried vegetables are almost always served hot. (And if they're cold, we want a refund!) But now I have become used to eating not-so-warm foods.

Here is a picture of a sausage and egg pizza in Japan. I love sausage and I love eggs, but I would have never thought to mix them on a pizza. You might never see this combination in America, but wow, it was surprisingly delicious.

I guess what I want to say is this: Keep your mind open to new possibilities. Just because something seems weird, disgusting, or wrong doesn't mean it won't be delicious!

Always try new things!

ハロー 大崎上島！

私が日本の暮らしの中で何を学んだかというと、心を広く持つことです。特に納豆の強烈な臭いと発酵した豆の1つ1つから伸びるネバネバの糸にはとてもびっくりしました。今となっては、納豆を食べるのを本当に楽しんでいます。

お弁当はどうでしょうか？お弁当箱はおいしくて健康的な食事をするのに非常に優れています。コンビニなどでも安く売られています。しかし、誰が冷たい弁当を食べたがるのでしょうか？アメリカでは、米や肉、また野菜の油炒めのような食べ物はいつも温かい状態で出されています（さらにいうと、それらが冷たいと返金してもらいます）。しかし、今では「そんなに温かくない」食べ物にも慣れました。

ここに、日本のソーセージエッグピザの写真があります。私はソーセージと卵が大好きですが、これらをピザの上に合わせて乗せるとは考えたことがありませんでした。アメリカではこのような組み合わせを見かけません。



そこで、私が言いたいのは、「新しい可能性に対し心を広く持つ」ということです。ただ、気味が悪い、不愉快だ、組み合わせがおかしいと思うだけでは、それがおいしくないというわけではないのです。

新しいことにトライし続けよう！

Dan

ダニエル

工賃の一部も義援金に

ふれあい工房では、5周年記念イベントで来場者に東日本大震災の義援金を募りました。当日販売したチャリティークフェサンドの売上金、出店者からの義援金や売上金に工房の当日総売り上げ(利用者の工賃)の一部を合わせた132,138円を、被災地に届けて町に託しました。

5月16日(月)、ふれあい工房農作業班のメンバー6人と職員が代表で町長室を訪れ、高田町長に手渡しました。



子育てを支援します

入学式から2か月。新しい環境に少しずつ慣れてきたころでしょうか。学校生活を安心・安全に過ごせるように、家庭教育支援の取り組みや相談窓口を設けています。

▶放課後の安心な居場所づくり

●わくわくスクール

帰宅時間に保護者が不在の児童を対象に、町内3小学校の空き教室を活用して学習指導やスポーツ・文化活動などを行っています。（「放課後子どもプラン」事業）

対象 小学校1年～中学3年

開設日 月～土、長期休暇

費用 参加費無料。安全保険料600円（年額）、教材費実費

申込 社会教育課 ☎64-3055

▶子どもの悩み親の悩み、お聴きします

●カウンセリングルーム

広島県教育委員会から派遣されたスクールカウンセラーが相談に応じます。スクールカウンセラーは、じっくりお話を聴いて一緒に考えてくれる人です。困ったとき、気持ちの整理ができなくなってしんどいとき、気軽にご利用ください。

※予約が必要です。

対象 町内の小・中学校児童・生徒及び保護者

場所 大崎上島中学校相談室

開設日 次回6月16日(木) 11:30～17:30
(年間19回開設)

申込 教育委員会総務課 ☎64-2074
(担当 平田修教育指導監)

▶小さなことでも気軽にお電話を

●家庭児童相談室

児童の養育に関するさまざまな心配ごとや気がかりなことについて、専任の相談員が相談に応じます。

このほか相談室では、家庭内暴力やひとり親世帯の就労支援・生活支援に関する相談も受け付けています。

場所 福祉事務所（木江支所内）

☎62-0302

開設日 月～金 9:00～16:00

総務省によると、広島県内で約5%の世帯が地デジ未対応とのこと。特に高齢者世帯やビル陰となる世帯に未対応が多いと予想されています。町では、地デジボランティアに民生委員児童委員協議会が登録、また、各地域の区長会総会でも企画課長から声掛けの協力をお願いしました。

7月24日になって「テレビが映らない！」という混乱がないように、近所などで「地デジ化、もう済んだ？」と話題にしてください。



デジタル対応のテレビでも、アナログ放送を見ている場合は見られなくなります。画面上部右端に「アナログ」という文字が出ている場合は、デジタル波受信に切り替えが必要です。切り替えの方法がわからない場合は、電器店にお問い合わせください。

●本庁ロビーに無料直通電話を設置します。6月27日～8月26日 土日祝は休止

地デジ全般の問い合わせ先
デジサポ広島 ☎082-55310101または地デジコールセンター1057010710101

NHK受信料全額免除世帯や町村民税非課税世帯へ、申し込みにより簡易チューナーを無償給付します。申し込み用紙は、本庁企画課・各支所窓口にあります。☎NHK受信料全額免除世帯 ☎05701033840または04496915425 町民税非課税世帯 ☎05701023724または043133212525



電器店は最も身近な相談先。地デジ対応全般へのサポーターとして町からも協力を求めました。

これまでの
アナログ放送は、
7月24日正午から、
見られなくなります。
ご家庭のテレビ、
地デジの準備はお済みですか？

テレビを買い替えたのに
見られない？

地デジ対応に対する世帯への
支援は？

町内電器店へ支援制度説明会

町内の電器店対象に説明会を開催しました。県内の地デジ対応状況、コールセンターで電器店さんへ相談してくださいという例の紹介や簡易チューナー無償給付制度に関して、総務省地デジチューナー支援実施センター広島事務所長とデジサポ広島の相談会担当者が説明しました。

環境保全型農業直接支援対策について

環境保全型農業とは「農業の持つ物質循環機能を生かし、生産性との調和などに留意しつつ、土づくり等を通じて化学肥料、農薬の使用等による環境負荷の軽減に配慮した持続的な農業」です。

環境保全効果の高い営農活動に取り組む農業者に対して平成23年度から直接支援をします。



1. 支援対象者

- ・エコファーマー認定を受けていること（ただし、2の支援対象の取組を行っていること）
- ・農業環境規範に基づく点検を行っていること

※共同販売経理を行っている集落営農、有機農業に取り組む農業者等はエコファーマー認定に関する特例措置講じることとしています。

2. 支援の対象となる取組です。

- 化学肥料、化学合成農薬の5割低減と以下の組合せ

1. カバークロップの作付
2. リビングマルチ又は草生栽培
3. 冬季湛水管理



- 有機農業（化学肥料・農薬を使用しない）

3 支援の水準は、対象となる取組の実施に伴う追加的コストに着目して設定し、10アール当たり8,000円です。（国：1/2、県、町：1/2）

4 受付 6月30日(木)までに実施計画書等を提出。

問農林水産課 ☎65-3123

離島ガソリン流通に関する相談受け付けています

5月1日(日)から、島内のガソリン販売店では、1リットル当たり単価（時価）から10円値引き（ガソリンのみで、軽油等は除く）して販売しています。

本土に比べて割高な離島のガソリン小売価格を実質的に下げることが目的に経済産業省が行ったものです。

これと合わせて、消費者からの離島のガソリン流通などに関する質問、相談などを受け付けています。

受付期間 平成23年5月2日(月)～

平成24年3月30日(金)

窓口 (財)日本エネルギー経済研究所石油センター

☎0120-956-739 担当 渡辺、井口

Fax03-3534-7422

月曜～金曜（土日・祝祭日・年末年始除く）

10:00～12:00・13:00～17:00

ホームページ <http://oil-info.ieej.or.jp/>

新しい「大峰苑」、ご紹介します

町の火葬場「大峰苑」の改築事業が完了しました。建物部分はすでに4月1日から利用いただいておりますが、5月末までに駐車場等周辺の整備も整いました。この施設の管理・運営は、指定管理者制度を導入し有限会社スカイトラベルが行っています。

新しい火葬場は、待合室2室（和室8畳、14畳）のほか交流スペースがあり、通夜、告別式やおとし（食事）にも利用いただけます。多目的トイレも完備しています。

火葬場の使用申し込みは、本庁または支所の住民係窓口で受け付けています。



交流スペース、左奥に和室もあります

使用料

待合室1（和室8畳）

火葬の待合・告別式・通夜 各 800円

待合室2（和室14畳）

火葬の待合・告別式・通夜 各1,000円

交流スペース 告別式・通夜 各4,000円

火葬の待合は無料です。

火葬料は従来と変わりありません。

ただし、町民以外が使用される場合は別料金となります。

問保健衛生課 ☎62-0303

甲種防火管理新規講習会

日 時 平成23年7月21日(木)・22日(金)

9:00～16:10

場 所 竹原消防署（駐車場有り）

定 員 70人（先着順）

受 講 料 6,000円（講習当日に徴収）

申込受付 平成23年6月6日(月)～7月1日(金)

受付場所 最寄りの消防署・分署へ

必 用 品 受講申請書、写真2枚、
はがき1枚、50円切手1枚

※受講申請書は最寄りの消防署、分署で配付、または東広島市のホームページからダウンロードできます。

問東広島市消防局予防課 ☎082-422-6341

平成23年度調理師試験があります

試験日時 平成23年 8月10日(水) 13:00~15:00
試験場所 ※試験場所の指定は、受験票によって連絡
 ●鈴峯女子短期大学(広島会場)
 ●福山平成大学(福山会場)
受付期間 平成23年 6月14日(火)から23日(木)
受付時間 8:30分から17:00時まで。
 (土日は除く) 郵送の場合は当日消印有効
申込・配布先 保健衛生課(木江支所)
 詳しい内容は、お問い合わせください。
問保健衛生課 ☎62-0330

平成23年度「特定健康診査」のご案内

特定健診とは、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の予防と改善を目的とする、健診です。

大崎上島町では、今年も次のとおり集団健診を実施します。(後期高齢者健診も同時実施します。)

受診対象者は平成23年 4月 1日現在国民健康保険に加入している、昭和47年 3月31日以前に生まれた方で、受診日当日まで継続して国保に加入している方です。

※被用者保険の家族の方も受診できます。

●健診項目 問診、診察、身体計測(腹囲含む)、血圧、尿、血液(脂質・血糖・肝機能)

※前年の健診結果と医師の判断に基づき、心電図、眼底検査等詳細な健診が追加されます。

●自己負担額は500円(国保加入者の方)です。

健診当日に非課税世帯確認書を提出すれば無料です。

※被用者保険の家族の方は、保険者によって負担額が違いますので注意してください。

●健診に持参する物

受診券、被保険者証、健診費用又は非課税世帯確認書、前年の健診結果通知

6月下旬から7月上旬を予定しておりますが、会場や日時については各家庭に配布されるチラシをご確認ください。

問保健衛生課 ☎62-0303

医学講演会のお知らせ

老後を明るく!「緑内障(あおそこひ)は怖くない?」を、テーマに医学講演会を開催します。

日時 6月16日(木) 15:00~16:30
場所 大崎上島開発総合センター
講師 医療法人仁光会 日谷眼科 日谷博光先生

問保健衛生課 ☎62-0303

第5回旧3町交流卓球大会があります

日時 6月12日(日) 9:00~15:00
場所 東野屋内運動場
主催 大崎上島町体育協会卓球部
後援 大崎上島長教育委員会
申込 事前申込不要

未経験の方、お子さまの参加も受け付けております。ラケットも少数ですが貸出できます。

※室内用靴、昼食は各自で準備してください。

問佐々木悦子 ☎65-2245



県立安芸津病院医療公開講座

県立安芸津病院では、「変形性膝関節症」と、「さまざまなバイキンたち」について、講演いたします。

日時 平成23年 7月 2日(土)
 開場13:00 開演13:30~16:00

場所 大崎上島文化センターホール「神峰」
問県立安芸津病院総務課 ☎0846-45-0055(代)

労働保険年度更新の手続きを、お早めに!

平成23年度の申告・納付は
 6月1(水)日から7月11日(月)まで

6月1日に送付いたします年度更新申告書で、お速めの手続きをお願いします。

問広島県労働局総務部労働保険徴収課
 ☎082-221-9246
 三原労働基準監督署、☎0848-63-3939

防災情報等のメール配信が始まりました

新たな防災情報伝達手段として6月1日から「防災情報メール配信サービス」が始まりました。

登録者には、大崎上島町から防災情報(地震情報・気象情報・避難情報・国民保護情報など)を携帯電話やパソコンに無料で配信しております。

※登録は無料ですが、通信料や回線使用料等は、利用者負担となります。

パソコン、携帯電話からは次のアドレスにて登録できます。

<http://user-entry.jalertmail.jp/osakikamijima/index.html>

また、QRコード対応の携帯電話をお持ちの方は、こちらからも登録できます。



問総務課 ☎65-3111

新たな公共下水道地区のお知らせです

平成23年4月1日(金)から、新たに下記(赤色)の区域の公共下水道が供用開始となりました。

供用が開始された区域の皆さんには、敷地内排水設備工事をしていただき公共下水道に加入くださいますようお願いいたします。

詳細は次のとおりとなります。

1 受益者の分担金の納入

受益者分担金は、公共マス1個当たり10万円です。

1戸の家屋に複数の公共マスを設置した場合は、10万円×設置個数となります。

2 建物敷地内の排水設備工事

- ① 建物(トイレ・台所・風呂)から公共マスまでの排水設備工事が必要です。(個人負担)
- ② 水洗式でないトイレは排水処理ができないので、水洗式に改造が必要です。(個人負担)
- ③ ①・②の工事は町指定工事店で行ってください。
- ④ 町下水道への接続は、供用開始区域となった日から3年以内に行ってください。



☎上下水道課 ☎64-3513

浄化槽管理(設置)者の皆さんへ

浄化槽は、微生物の働きを利用してトイレの排水や生活排水をきれいにしていますが、正しく使用しないと悪臭を放ち環境汚染の原因にもなります。

保守点検・清掃・法定検査が義務付けられており、必ず受けましょう。

☎上下水道課 ☎64-3513

「若年者納付猶予制度」をご存知ですか？

学生でない30歳未満の方で、本人及び配偶者の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される「若年者納付猶予制度」があります。

これらの制度は申請を行わず、保険料を未納のままにしておく和不慮の事故などにより障害が残った場合に、障害年金を受けることができなくなります。

なお、承認された期間は老齢基礎年金を受け取るための期間に算入されますが、年金額には反映されません。

就職などで、収入が得られるようになった場合は、将来受け取る年金を増額するため、10年以内であれば、保険料を納めることができる「追納制度」を利用されることをお勧めします。

学生納付特例申請制度の簡素化について

学生納付特例制度により、平成22年度に保険料納付を猶予されている方で、平成23年度も引き続き在学予定の方へ、3月下旬に基礎年金番号等の印字されたハガキ形式の学生納付特例申請書が送付されています。

同一の学校に在学する場合は、このハガキに必要最小限の記載事項を記入するだけで申請できます。

また、平成23年度は学生納付特例制度を利用しない場合は納付書を送付いたしますので、お近くの年金事務所にご連絡ください。

☎三原年金事務所 ☎0848 (63) 4111(代)

役場住民係 本庁☎65-3113 大崎支所 ☎64-3510
木江支所 ☎62-0300

税務職員(国)の募集について

受験資格 平成2年4月2日～平成6年4月1日生

受験程度 高校卒業程度

申込期間 平成23年6月21日(火)～6月28日(火)

申込先 人事院中国事務局

第1次試験 試験日 平成23年9月4日(日)

試験場所 広島市ほか

試験科目 教養・適性・作文

第2次試験 第1次試験合格者に通知

☎広島国税局 総務部 人事第二課 試験研修係

☎082-221-9211内線3743 <http://www.nta.go.jp>

6月の納税・納期限は6月30日(木)

町県民税(第1期)

期間内の納付にご協力を!!

納期限までに納付を確認できない場合は、督促状を発送します。口座振替をご利用の方は、残高の確認をお願いします。

☎税務課(本庁) ☎65-3114

月	日	曜	行 事 ・ 場 所	予防接種
6	3	金	健康相談：大崎上島開発総合センター (受付) 13:30～14:30	日本脳炎1期2期 ～6月11日(土)
	11	土	第3回大崎上島中学校運動会：大崎上島中学校グラウンド (6月5日より変更になりました) 9:30開会	
	12	日	第5回旧3町交流卓球大会：東野屋内運動場 9:00～15:00	
	14	火	上島コスモス：木江保健福祉センター 10:00～11:30	三種混合1期 6月13日(日) ～6月18日(土)
	15	水	骨密度測定：大崎上島開発総合センター (受付) 9:30～11:00 13:30～15:30	
	15	水	断酒会：東野保健福祉センター 18:00～20:00	
	16	木	骨密度測定：木江保健福祉センター (受付) 9:30～11:00	
			骨密度測定：木江会館 (受付) 13:30～14:30	
			医学講演会(緑内障は怖くない?):大崎上島開発総合センター 15:00～16:30	
	17	金	骨密度測定：東野保健福祉センター (受付) 9:30～11:00 13:30～15:30	
	19	日	絵本読みかたり：情報プラザエル 10:30～	
	21	火	育 児 相 談：木江保健福祉センター (受付) 10:00～11:00	
	23	木	乳幼児相談：大崎上島開発総合センター (受付) 13:10～13:30	
	24	金	乳幼児相談(思春期ふれあい体験)：東野保健福祉センター (受付) 13:50～14:05	
	27	月		
7	2	土	県立安芸津病院医療公開講座:大崎上島文化センター ホール「神峰」 (変形性膝関節症・さまざまなバイキンたち) 13:00開場	三種混合2期 6月27日(月) ～7月2日(土)

休日当番医

6 / 5 (日)

寺元医院 ☎64-2093

6 / 19 (日)

田村医院 ☎63-0311

7 / 3 (日)

円山医院 ☎64-2062

耳鼻咽喉科診療所

6月の診療日

11日(土)・25日(土)

受付時間 13:30～17:00

診療開始 14:00～
☎67-3311

竹原市休日当番医

内科 日曜・祝日 9:00～16:00

竹原市休日診療所 ☎0846-22-7157

外科 日曜・祝日 9:00～18:00

6/5・26・7/3

馬場病院 ☎0846-22-2071

6/12・19

安田病院 ☎0846-22-6121

(注) 事前にお電話を!!

東日本大震災等で避難されている皆様へ

大崎上島町へ避難されている方は、役場住民課または、各支所地域振興課に備え付けてある書面を提出していただければ、避難前にお住まいの県や市町村からのお知らせをお届けできます。

提供していただく情報は

- ・氏名・生年月日・性別
- ・避難前の住所
- ・避難先(避難所・等)の住所
- ・滞在開始日・連絡先

お届けする情報は

- ・見舞金などの各種給付の連絡
- ・国民健康保険証の再発行
- ・税や保険料の減免・期限延長等
- ・その他避難者向けの情報提供等

提供していただいた情報は、広島県や県内各市町等の関係行政機関・社会福祉協会等からの情報提供にも、利用させていただきます。

☎大崎上島町役場 住民課 ☎65-3113

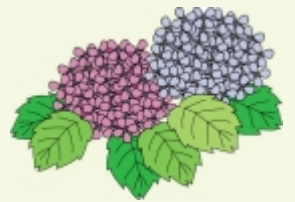
【竹原税務署からの お知らせ】

竹原税務署では、相続、贈与・譲渡所得に関する相談を実施しています。

6月の相談日は、**6月17日(金)**です。相談には予約が必要です。事前に電話でご予約ください。

☎竹原税務署

☎0846-22-0485



6月生まれのわんぱくちゃん



1歳のHappy Birthday



しんかわ いつき
新川 一輝ちゃん(向山区)



まつうら かのん
松浦 夏音ちゃん(原田区)

生まれ！わんぱくちゃん

8月に1歳の誕生日を迎える、町内にお住まいのお子さんの写真をお寄せください。宛先は、企画課または、各支所地域振興課。

氏名(ふりがな)・生年月日・住所(地区名)・保護者名・電話番号を明記してください。期限は、7月1日(金)。

〒kikaku01@town.osakikamijima.hiroshima.jp

企画課 ☎65-3112

季語に親しむ

神峰俳句クラブ

母の日の話題は考に移りけり
錫杖の失せし地藏や柏餅
花あけび散りしく雨の山路かな

山本 輝明

岡本 花江
川崎 雅子

南風俳句会

早天の雲押し上げて新樹燃ゆ
青麦の風の彼方に母と稚
海光や山門に舞ふ夕桜

戀田 和夫

横本三四郎
植田とも子

木江神潮俳句会

祈ることまた一つ増え夏来る
若楓午前の小雨午後の照り

藤原 幸子
山本 京子

みゆき俳句クラブ

菜の花や蜜を求めて小鳥たち
神域の空を狭めて花万朶
施設まで小道たどれば母子草

峠 智恵子
小池 華子
竹本マツ子

大崎荘俳句クラブ

満ち潮に光を載せて春が来る
朝覚めに鶯の声背山より
雨上り色あざやかに初夏の山

松浦 春枝
倉谷 守子
神本 文江

大崎美浜荘俳句クラブ

崩れたる軒に木蓮咲き乱れ
路のたう風の足音すぐそこに
神の峰ピンクに染まり風薫る

今田 魁三
小片タズ子
吉田 好子

東野公民館俳句会

夜桜やばんぼりの灯の揺れつづけ
病む母の声確かなる春の宵
春潮のころがす蛸枕かな

上杉 文子
植田とも子
山本 一子

編集後記

初夏の日差しが肌を焦がし、蒸し暑い日々が続くようになりました。

6月と言えば、梅雨になるのですが、近年は空梅雨になることが多く、雨が降っても集中豪雨になり災害をもたらすことが多くなりました。

そなえる：

見えないことに対して準備するのは、難しいことですが、まえて備える事は、何事にも大切だと思います。

4月にお配りした「災害ハザードマップ」には、高潮・土砂災害・地震などにおいての、避難場所や避難の仕方もしっかりと書いてあります。今一度ご確認ください。



発行日 2011年6月3日(金)
発行・編集 大崎上島町企画課
〒725-0231 広島県豊田郡大崎上島町東野6625-1
☎0846-65-3111(代)
HPアドレス <http://www.town.osakikamijima.hiroshima.jp>